

補助事業番号 17-150

補助事業名 平成17年度 開発途上国情報通信技術整備支援補助事業

補助事業者名 財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

開発途上国が進める情報通信・放送ネットワークの整備拡充・高度化並びにその利用環境整備・向上について、我が国の優れた技術開発力や製品の優位性を広く紹介するとともに、情報通信・放送ネットワークに関する開発途上国の整備水準等を我が国情報通信機械工業界に広く紹介することにより、我が国情報通信機械工業の振興及び国際競争力の強化に資する。また、開発途上国の情報通信・放送ネットワーク等の整備・拡充・高度化等を側面から支援し、我が国との連携強化に寄与する。

(2) 実施内容

ルーラル通信網整備環境調査

開発途上国のルーラル通信網整備に関する方針・政策、具体的取組状況等について、タイ、ラオス、インドネシアの三ヶ国において調査を実施し、成功事例の研究を通して、他国への展開可能事例の紹介や、通信網整備における課題を明らかにした。調査は政府機関・国有企業・民間企業等へのヒアリング等により実施した。また、我が国におけるブロードバンドへの加入状況や今後の利用が期待される WiMAX(固定無線通信)に関するデモンストレーションも実施した。

国営タジキスタン放送局放送機器更新調査(国営ウズベキスタン放送局を含む)

タジキスタン共和国でのベーシック・ヒューマン・ニーズへの援助を促進する放送、及び同国国民の人命を守る放送について、放送サービスの現状、放送設備の現状、将来の設備更新計画を明らかにするため、同国において調査を実施した。また、隣国ウズベキスタン共和国における番組制作センター整備計画についても調査を実施した。

インドネシア共和国情報通信関係要人招聘

アジアの情報通信拠点の重要な一翼を担うべく情報通信インフラ整備等の積極的な推進を図りつつあるインドネシア共和国から、通信情報省次官及び国営通信会社

研究所長 1 名を我が国に招聘し、我が国の政府関係機関、通信会社、情報通信機器メーカー等との意見交換等を行うとともに、我が国情報通信機械工業の優秀性の紹介に努めた。

2. 予想される事業実施効果

ルーラル通信網整備環境調査

開発途上国におけるルーラルエリアの通信網整備には、人的・財政的な問題から ODA を利用するケースが多いと想定される。タイにおける一村一品運動とインターネットの組合せのような成功事例も参考にしつつ、今後、我が国からの技術協力や資金協力などの国際協力活動が大いに期待される。

国営タジキスタン放送局放送機器更新調査（国営ウズベキスタン放送局を含む）

タジキスタン政府は我が国の放送技術・機材の優秀性を十分に認識しており、我が国の支援を望んでいる。同国政府は、本調査結果に基づき、我が国への無償資金協力の要請を準備中であり、今後、その実現により我が国放送機メーカーからの調達が大いに期待される。

インドネシア共和国情報通信関係要人招聘

今後、インドネシア政府の自由競争政策の推進等に伴い、我が国の優れた技術・製品の採用の機会が増大するものと期待される。また、同国におけるデジタル地上放送の導入についても我が国の方式に対する関心は高く、採用に至る可能性もある。

3. 本事業により作成した印刷物

ルーラル通信網整備環境調査報告書

タジキスタン共和国国営放送局放送機器整備計画調査報告書

ウズベキスタン共和国番組制作研修センター整備計画調査報告書

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人 海外通信・放送コンサルティング協力

（カイガイツウシン・ハウソウコンサルティングキョウリョク）

住所： 141-0031

東京都品川区西五反田 7 丁目 25 番 9 号 西五反田 ES ビル 2 階

代表者名： 理事長 大瀧泰郎(オオタキ ヤスオ)
担当部署： 管理部門(カンリブモン)
担当者名： 管理部長 大井 文昭(オオイ フミアキ)
電話番号： 03-3495-5211
FAX番号： 03-3495-5219
E-mail： oi@jtec.or.jp
U R L： <http://www.jtec.or.jp>